

事業所名

まーがれっと 第3教室

## 児童発達支援 支援プログラム

作成日

7 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		健全な障がい福祉事業所として、利用者さまのご要望に沿った支援計画を策定し、それぞれの支援ニーズに沿った質の高いサービス提供を目指します。お子様が将来、日常生活や社会生活を円滑に営めるように長期目標を設定し支援に繋げて参ります。							
支援方針		お子様および保護者様のご要望に応える療育支援を提供し、一人一人に適した支援内容を適宜見直し改善していくことで、それぞれのニーズに沿ったサービスの提供を心掛けます。健全な成長を促す活動を多く取り入れ、野外活動や地域活動に積極的に参加していくことで、社会とのつながりを深め地域貢献できる支援を提供します。利用者様が望む支援を心掛け、精神的に少しでも安定することができる施設を目指し研鑽いたします。全職員は研修会や外部講習会に積極的に参加し、質の高いサービス提供を目指します。							
営業時間		9 時	30 分	から	18 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	健康状態の維持・改善を目的とした来所時の検温実施など、心と体の健康を守りつつ、規則正しい生活習慣を養います。微細な変化にも気づき、お子様一人一人に寄り添った支援を行います。食事・睡眠・排泄・着替えなど、基本的な生活リズムを身につけられるよう支援して参ります。							
	運動・感覚	健康な体づくりと安全に対する意識を育む本人支援として、個々にお持ちの感覚の総合的な活用を目的とした、粗大運動・微細運動などを行うことで、正しい姿勢を保てるよう支援していきます。またビジョントレーニングの一貫として、公園での遊具やボール等の玩具を利用し眼球運動を促したり、音楽に合わせて身体を動かすことで楽しく運動機能・体力の向上を目指します。							
	認知・行動	自分の考えを持ち、相手の考えを受け入れる姿勢を身につけるための支援を行います。空間・時間・数等の概念形成の習得を目的として、対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得視覚・聴覚・触覚などの感覚を使い認知機能を発達させます。さまざまなオリジナル教材を使用し、数や形、大きさや重さなどに触れて興味関心を持てるように一緒に考え学びます。自己肯定感を向上できる支援に繋がります。							
	言語コミュニケーション	幅広い感覚を身につけ、基礎学力の定着を目的とし、学校での課題やオリジナル教材などを用いた学習支援を行います。また、言語の形成と言葉の活用方法や受容及び相手の心情を考えての表出向上、およびコミュニケーションの基礎的能力向上を目的として、コミュニケーション手段の選択と活用、言葉や様々なコミュニケーションツールを利用して学び、文字や記号、ジェスチャー・絵カードなども使いながら、相手の話を理解して自分の気持ちを言葉に出来るよう経験を重ねます。							
	人間関係社会性	他者との関わり方および自己の理解と行動の調整ができる支援を行います。仲間づくりと集団への参加ができ、集団活動や余暇活動支援の中で、他者との信頼関係の築き方、関わり方等を学びます。他者と関わる中で役割分担などで責任感を持ちながらルールの大切さを学び、協調性や思いやりを育む支援を提供します。また、イベント活動を通して、地域の方や児童との交流で適切な人間関係が持てるための活動支援を行っていきます。							
家族支援		家庭での困りごとや関わり方などを、夜間や早朝の緊急時でも相談できる電話対応窓口を設置しています。保護者様の育児負担軽減を目的とした預かりニーズに応える対応を臨機応変に行っています。			移行支援		保育園利用や幼稚園への移行支援、進級・進学などのライフステージ移行を見据えた取り組みや情報共有を行っています。また動物園や公園などの公共施設を利用した社会資源の活用を行っています。		
地域支援・地域連携		関係機関（保育園・幼稚園や相談支援専門員）との連携および地域交流機会の提供を行い、情報や取り組み方を保護者様にフィードバックできる支援を行います。			職員の質の向上		働きながら資格を取得するための支援（費用補助・研修の勤務扱いなど）を行います。全職員を対象とした、定期的な職員研修会の実施。外部講習や勉強会への参加支援を行います。		
主な行事等		季節ごとの行事（2月節分イベント・8月夏祭り・10月ハロウィンパーティ・12月クリスマス会他）の実施および、施設訪問（動物園・水族館・博物館・運動施設・工場見学など）や、クッキング・お菓子づくり・お買い物練習などを行っています。							